



平成 26 年 4 月 4 日

各 位

上場会社名 株式会社レナウン
 代表者 代表取締役社長 北畑 稔
 (コード番号 3606)
 問合せ先責任者 広報・IR グループ グループマネージャー 櫻井 慎吾
 (TEL 03-4521-8089)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 1 月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正し、平成 26 年 2 月期決算において特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

I 業績予想の修正について

平成 26 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 77,300	百万円 500	百万円 500	百万円 500	円 銭 5.85
今回修正予想(B)	75,800	△ 150	250	△ 150	△ 1.75
増減額(B-A)	△ 1,500	△ 650	△ 250	△ 650	
増減率(%)	△ 1.9	—	△ 50.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 2 月期)	76,194	△ 513	△ 314	483	5.98

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値が異なる可能性があります。

修正の理由

前回予想時点以降、当社グループでは消費税増税前の駆け込み需要を想定した春物のプロパー販売と冬物クリアランス販売に注力しましたが、アクアスキュータム等の高額衣料やビジネススーツ等は好調に推移したものの、大雪等の天候要因もあり売上高及び売上総利益が減少することとなり、営業利益は前回予想を下回る見込みであります。

また、経常利益は持分法投資損益の改善等により黒字となる見込みであります。前回予想を下回る見込みであり、当期純利益につきましても保有する株式の評価損を計上することにより前回予想から下回る見込みであります。

II 特別損失の計上及びその内容について

投資有価証券評価損 2 億 7 千 7 百万円

保有する投資有価証券について投資先企業の 1 株当たりの純資産額が簿価に対して 50%未満となり、投資有価証券評価損を特別損失として計上する必要が生じた為、277 百万円を計上することといたしました。

以 上